

ロールボックスパレット 使う前の5つの基本チェックリスト

ロールボックスパレットを使う時は、次のチェックリストで、基本の作業方法を点検しましょう。あなたや周りの人たち、そしてあなたの運ぶ大切な荷物を守るため、すべての項目にチェックがついた状態になってから、作業を始めましょう。

確認日 年　月　日		確認担当者名
倒れそうになったら無理に支えず逃げること 人が支えられる重さではありません。とにかく身を守ることが優先です		
停止時は必ずキャスター STOP パーを使用すること わずかな傾き、風でもパレットが勝手に走り出すことがあります		
原則として、傾いた場所では使用しないこと わずかな傾きでもパレットが思わぬ方向に動き、転倒するおそれがあります		
両手で持つて運搬すること 片手で引っ張ると、止める時にパレットをコントロールできず止められないことがあります		
作業にふさわしい装備をすること 手足の保護だけでなく、しっかりと操作できる装備が不可欠です		

ロールボックスパレット使用時の労働災害防止マニュアル
安全に作業するための8つのルール

とても便利なロールボックスパレットですが、下敷きや手足の負傷による事故などが多発しています。

ロールボックスパレットは、力で押すと伸びる人の手袋です。荷物以外の荷物が付けると人間が倒れてしまうため、荷物や荷物の荷物を付けて移動するだけではなく、荷物では運搬して使用することもできます。このように、荷物の荷物や作業者の安全を絶対に真好する。とても便利なロールボックスパレットですが、近頃では労働災害が多発しているので、その原因を下敷き事故でした。また、ケガをして半数近くの方が作業機器1年未満だったことから、作業に不慣れな結果での労働災害が多発しています。

このパンフレットでは、ロールボックスパレットをどう使うかに、どこで使うのが安全かについて詳しく説明しています。ぜひ、お読みになって、安全に作業を行ってください。

パンフレット「ロールボックスパレット使用時の労働災害防止マニュアル安全に作業するための8つのルール」もご確認ください。

テールゲートリフターのチェックリストは裏面へ▶



テールゲートリフター 使う前の5つの基本チェックリスト

テールゲートリフターを使う時は、次のチェックリストで、基本の作業方法を点検しましょう。あなたや周りの人たち、そしてあなたの運ぶ大切な荷物を守るため、すべての項目にチェックがついた状態になってから、作業を始めましょう。

確認日		確認担当者名
年	月	日
<input type="checkbox"/>	昇降板では荷を後退りで運搬しないこと	
<input type="checkbox"/>	引っ張ると後ろは見えません。この方法で荷台高さからの転落が頻発しています	
<input type="checkbox"/>	キャスター付きの荷を使う時は、必ずストッパーを使用すること	
<input type="checkbox"/>	作業者が支えても事故につながることがあります	
<input type="checkbox"/>	原則として、傾いた場所では使用しないこと	
<input type="checkbox"/>	ロールボックスパレットが思わず方向に動くことがあります。水平な場所で使用してください	
<input type="checkbox"/>	昇降板の位置を目視で確認してから運搬すること	
<input type="checkbox"/>	荷台高さにあると思い込んで、転落する可能性があります	
<input type="checkbox"/>	作業にふさわしい装備をすること	
<input type="checkbox"/>	手足の保護だけでなく、しっかりと操作できる装備が不可欠です	

